

## 2) ブランド化と安全安心農産物に対する支援

### ① バラ経営における燃料費高騰対策支援

対象：平群温室バラ組合

#### 1. 概要とねらい

近年の原油価格の高騰により、周年切りバラ生産においては暖房用燃料費が経営を大きく圧迫し、その対策が喫緊の課題となっていた。そこで、平群温室バラ組合（6戸）では、補助事業や制度資金の利用を前提として、燃料費の大幅な削減効果が期待できるヒートポンプの導入を決めたことから、事業や資金の円滑かつ適切な利用と生産者の経営改善に向けた支援を行った。

#### 2. 活動内容

下記補助事業や制度資金\*に係る事業計画、資金利用計画等の作成支援や助言、関係機関との連絡調整を行った。また、損益分岐点等の試算を行い、効果的な機械導入の参考となる情報を提供した。

（\*：スーパーL資金、農業改良資金）



資金利用計画等の作成支援

#### 3. 成果

- ・約9割の加温施設でヒートポンプが導入され(240a、58台)、12～1月の産地全体での重油使用量は前年対比59.6%と大幅に削減されている(非導入施設を含む)。通年ではさらに削減される見込みであるが、昨年7月からの原油価格の急落や導入後間がないことから経営改善効果は現時点(2月)では明確ではない。
- ・ヒートポンプは、盛夏期や多湿時期での夜冷・除湿運転により品質・収量の向上や病害の抑制効果が期待できることから、年間を通じて有効利用することで売上増や防除作業の省力化、農薬使用量の低減等にもつなげることができる。
- ・重油の使用量が大幅に低減されることで、地球温暖化の要因とされるCO<sub>2</sub>排出量の削減につながっている。

#### 4. 今後の展開方向

加温期間が終了した段階で、経営改善効果を検証する。また、ヒートポンプの周年利用による品質や収量の改善効果や、販売単価、A重油価格と電気料金等を勘案しながら最も有効な利用方法を検討する。



導入されたヒートポンプ

#### 5. 協力機関名

JAならけん、日本政策金融公庫、平群町、農業経営課、農業水産振興課

#### 6. 関連事業名

先進的加温システムモデル導入事業、エネルギー使用合理化事業者支援事業